

## H22年度徳島県藍青賞受賞者(後期)



(表彰式に出席した生徒たち)

### 【受賞者一覧】

#### ○中学校

- 23HR **川口哲生** 第40回ジュニアオリンピック陸上競技大会 Bクラス男子砲丸投  
第3位
- 31HR **國安泰気** 第13回技術教育創造の世界「エネルギー利用」技術作品コンテスト  
経済産業省製造産業局長賞
- 城ノ内中学校** 第5回エネルギー教育賞  
最優秀賞

#### ○指導者

**鶴本正道**

#### ○高等学校

- 蘆住真歩** 第31回ホームプロジェクトコンクール 優秀賞
- 徳島県弓道少年女子チーム**
- 54HR **坂東志乃** 第65回国民体育大会弓道競技近的少年女子  
56HR **中矢祥子** 第5位

#### ※藍青賞とは

社会の変化に対応し、新しい時代をひらく、たくましく心豊かな徳島の子どもたちの育成を目的に設けられたもので、「青」は「青春」の「あお」、青少年の「あお」を表しており、徳島の青少年やその指導に携わった方の優れた活動を顕彰するとともに、今後の更なる活躍を期待して贈られる賞のこと。

## 「実物投影機」使い「不用品使い」

# 國安君(城ノ内) 第2席

### 全国技術作品コンテスト 中学校部門



経済産業省製造産業局長賞に選ばれた國安君の「実物投影機」

エネルギー利用技術作品コンテスト(日本産業技術教育学会主催)の中学校部門で、徳島市の城ノ内中学校3年、國安君(15)が同市常三島町3丁の「実物投影機」が第2席の経済産業省製造産業局長賞に選ばれた。実物投影機はさまざまな資料や立体物を拡大してスクリーンに映し出す装置で、機材などで使われる、不用品を活用して実用的な装置を作ったことが評価された。

國安君は廃材を組み立てて木枠を作り、不用になったプロジェクターを内部に設置、組み立てた。國安君の装置はカメラを3次元に動かすことで、さまざまな位置で対象物をとらえることができる。

審査員からは「市販の装置は内蔵カメラのレンズや構造を研究し、不用品をうまく再利用した」と高い評価を受けた。國安君は「また改善はある。次は第1席を狙いたい」と語っている。

このほか、鳴門教育大学付属中学校3年、多田祥起君15の「水力発電」が日本産業技術教育学会努力賞に選ばれた。

コンテストは中学校の技術科や工業高校の教員らでつくる同学会が実施。全国の小中学校から6万3千点、うち中学校部門には3万5千点の応募があった。

【徳島新聞 12月13日記事より抜粋】

## News

# エネルギー教育賞

## 城ノ内中が最優秀

徳島市の城ノ内中学校が、エネルギー教育に積極的に取り組む学校を表彰する「エネルギー教育賞」(日本電気協会主催)で、第1席の最優秀賞を受賞した。エネルギーや環境問題の理解を促める継続的な教育活動が評価された。県内の学校が受賞するのは初めて。

### 風力発電やロボ製作 継続的な活動を評価

城ノ内中では、毎年、模範校の志保山田君(15)が中心となり、エネルギー教育の推進に取り組んでいる。今年も「エネルギー教育賞」の応募書類を提出し、エネルギー教育の推進に貢献していることが評価された。

このほか、鳴門教育大学付属中学校3年、多田祥起君15の「水力発電」が日本産業技術教育学会努力賞に選ばれた。

コンテストは中学校の技術科や工業高校の教員らでつくる同学会が実施。全国の小中学校から6万3千点、うち中学校部門には3万5千点の応募があった。



【徳島新聞 11月22日記事より抜粋】

## 砲丸投げB

# 川口(城ノ内)3位男子

徳島市の城ノ内中学校3年、川口君(15)が砲丸投げBで第3位に輝いた。川口君は、今年も「エネルギー教育賞」の応募書類を提出し、エネルギー教育の推進に貢献していることが評価された。

このほか、鳴門教育大学付属中学校3年、多田祥起君15の「水力発電」が日本産業技術教育学会努力賞に選ばれた。

コンテストは中学校の技術科や工業高校の教員らでつくる同学会が実施。全国の小中学校から6万3千点、うち中学校部門には3万5千点の応募があった。



【徳島新聞 10月24日記事より抜粋】

【徳島新聞 10月24日記事より抜粋】